

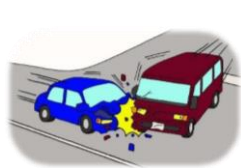


薄暮時・夜間の交通事故防止

日没が早くなるにつれて、自動車や自転車、歩行者などお互いに視認しづらくなり、発見が遅れたりします。

自動車や自転車の**ドライバーは早めのライト点灯**、**歩行者は反射材の着用**等で自分の存在をアピールし、交通事故防止に努めましょう。

10月～12月 時間別重傷事故発生状況（県内過去5年間）



0時～ 1時～ 2時～ 3時～ 4時～ 5時～ 6時～ 7時～ 8時～ 9時～ 10時～ 11時～ 12時～ 13時～ 14時～ 15時～ 16時～ 17時～ 18時～ 19時～ 20時～ 21時～ 22時～ 23時～

時間別に見ると、**17時から19時までの薄暮時に事故の発生が増加しています。**



ライトで照らせ「かがやき」運動

ライト点灯推奨時刻

3～5月 午後5時から
 6～8月 午後6時から
 9～2月 午後4時から



ハイビームの使用

対向車や先行車がない場合は、ハイビームを適切に使用し、歩行者等を早く発見しましょう。



※ 曇りや雨・雪の時も
 ライトを点灯しましょう。

自転車も
 ライト点灯！

反射材用品の着用

【夜間、ドライバーから歩行者が見える距離の目安】（下向きライトの場合）

反射材着用

約57m以上

明るい服装

約38m

暗い服装

約26m

その差は
 歴然！



ドライバーから早く発見してもらえるよう、**明るい色の服**や**反射材**を着用して、自分の存在を知らせましょう。

